



副代表幹事
中国委員会 委員長
石原 邦夫
東京海上日動火災保険
取締役会長

Contents

■特集
全国経済同友会・震災復興部会と
経済同友会・震災復興PTによる
岩手県視察 02
IPPO IPPO NIPPON プロジェクト
第1期活動開始 15

■Close-up提言
2010年度 金融・資本市場委員会 意見書 16
座談会 中塚 一宏 内閣府副大臣(金融担当)
小林 栄三 委員長、養田 秀策 副委員長
**「東京市場の競争力を強化し
金融産業を成長セクターに」**
諮問委員会「電力供給と発送配電のあり方研究会」 31
「需要者の視点で電力システムのイノベーションを」

■Doyukai Report
TPP・EPA/FTAに関するシンポジウム 21
**「経済成長の核としての経済連携戦略
—TPP交渉への早期参加を突破口に—」**
人材育成・活用委員会 パネル・ディスカッション 23
**「グローバル時代における
ダイバーシティ・マネジメント」**

■Seminar
第1180回会員セミナー 25
五十嵐 敬喜氏
(三菱UFJリサーチ&コンサルティング執行役員・調査本部長)
「当面の日本経済展望」
第1181回会員セミナー 26
中嶋 嶺雄氏(国際教養大学 理事長・学長)
「グローバル化時代に求められる人材とは」
第1182回会員セミナー 27
奥山 恵美子氏(仙台市長)
「東日本大震災、災厄からの復興」

■Column
巻頭言 石原 邦夫 01
「ボランティア活動に思う」
リレートーク 加瀬 豊 28
「グローバル人材の決め手」
私の思い出写真館 上村 多恵子 30
「『奉仕の精神』と『常に備えよ』」
新入会員紹介 29

「ボランティア活動に思う」

東日本大震災において、全国から多くのボランティアが被災地に駆け付け、復旧・復興のために活躍する姿が印象的だった。1995年の阪神・淡路大震災での被災地支援をきっかけに、わが国におけるボランティア活動は、かつての「自己犠牲による奉仕」といったイメージから、「自己実現を可能にする活動」といった、より積極的なイメージに変化してきたように感じる。

当社でも、ボランティア活動を社会貢献活動の中核に位置付けており、多くの社員が被災地での震災復興支援をはじめ、国内外のさまざまな場でボランティア活動に参加している。私も今年の9月に、約20名のボランティア社員と共に中国吉林省長春市の小学校を訪問し、農村から都市に出稼ぎに行く「農民工」の子どもたちへの支援を行ってきた。

「農民工」の子どもたちは、教育機会の確保や、親と離れて暮らすことによる心理的な影響など、さまざまな問題を抱えている。訪問3年目になる今年、長春市郊外の15の小学校に、「七彩小屋(虹色の部屋)」と名付けたスペースを設置し、学習用具や卓球台、パソコンなどを贈り、子どもたちが自由に使えるようにした。パソコンのテレビ電話機能により、都市にいる親と話ができるというわけである。訪問先の小学校では、子どもたちが剪絵の腕前を披露し、漢詩を見事にそらんじてくれた。私たちは、日本から持ち寄った風船や折り紙、社員がハンカチで手作りしたポーチをプレゼントするなど、交流を行った。

日中間にはさまざまな課題があるが、こうした草の根の交流によって相互理解が促進されることを願っている。なお、昨年交流した貴州省の小学生たちは、東日本大震災の発生を聞いて、「3・11」の形にロウソクをともして祈りをささげ、お見舞いのメッセージカードを届けてくれた。

わが国のボランティア活動を、今後さらに身近で等身大の存在にするには、若い世代を中心にボランティア活動に参加しやすい環境を一層整備していく必要がある。例えば、大学入学前もしくは卒業後の一定期間を国内外でボランティア活動等を行って過ごすことのできる英国等の「Gap Year」導入の検討や、企業における「ボランティア休暇」を取得しやすい環境づくりなどが考えられる。大学や企業においてもさまざまな工夫によってボランティア活動を支えていく必要があるのではないかと思う。

今月の表紙:世界の文様シリーズ

【イギリス・ヴィクトリア王朝期のタイル柄】

この時代は産業革命による経済発展が成熟したイギリス帝国の絶頂期。「ヴィクトリア調」は装飾過剰をイメージさせますが、この柄は清楚でエレガントです。